

令和6年度第6回庁議報告

開催日時 令和6年10月2日(水) 午前9時30分～午前10時50分

開催場所 議事堂第一委員会室

出席者 市長、副市長、教育長、水道事業管理者、企画総務部長(併)選挙管理委員会事務局長、財政部長、市民生活部長、健康福祉部長、子ども部長、環境経済部長、建設部長、都市部長、消防長、会計管理者、教育総務部長、生涯学習部長、議会事務局次長補佐(代理出席)、監査委員事務局長、農業委員会事務局長

【付議事項】

決定事項

1. 令和7年度予算編成方針(案)について

・財政部長より説明があった。

(質問等)

市長：人事院勧告により、人件費の増加も見込まれており、ますます厳しい状況が続く。既存の事業の見直しでは、事業の必要性を見極めつつも、低所得者への配慮を欠かないよう工夫をお願いします。公共施設の老朽化が進んでいるうえ、湖北小学校体育館の火災についても対応が必要となった。予算の要求に当たっては事業の必要性をしっかりと説明できるように準備をして臨んでほしい。

都市部長：全庁で9億円の削減目標というのは並大抵ではないことは承知しているが、都市部では削減目標が16%減となっており、他の部局に比べても非常に大きくなっている。金額でのシーリングだけでなく、削減率についても考慮していただきたい。

財政部長：今回は金額でのシーリングにより目標を設定しているが、最終的にはバランスを見ながら全体調整を図り、目標達成を目指していきたい。

市長：まずは目標に向かって努力していただくが、本当に必要な予算は確保

せざるを得ないし、事業の実施によって歳入増加を見込めるものは工夫を凝らして進めてほしい。特に我孫子新田地区の活性化は税収の増加に繋がると考えている。この財政状況が続けば補助金の削減や各料金の値上げも検討せざるを得ないが、激変緩和措置や低所得者への配慮は必要である。税金の使い道について市民の納得が得られるよう丁寧な説明を心がけてほしい。

教育総務部長：教育総務部も8%を超える削減目標となっており、達成には相当の努力が必要と考えている。時間がない中で削減の成果を出すためにも、シーリングをする際にどのような基準で削減額を算出したのかお示しいただきたい。

財政部長：各部局の予算から義務的経費でないもの、市の単独事業のうち特定財源がないものを洗い出し、対象額としている。その対象額をもとに9億円の削減を達成するための必要額を割り返して算出しているので、一般財源で実施している事業が大半を占める部局では割合が高くなってしまう。今回は9億円削減のためにはこれだけの金額が必要というのを一律に示すためにこのような方法でお示ししているので、目標として取り組んでいただきたい。各課には細かく対象事業を示した査定表を提供するが、その事業だけにとらわれずに検討していただきたい。

市長：歳出の削減だけを考えれば、例えばバス運行で言えば路線の廃止や減便という考えになるが、運賃の値上げによって歳入を増加させ、収支のバランスをとるという方法もあるので、検討をお願いします。

監査委員事務局長：削減対象額の中で、消耗品費、需用費の割合はどのくらいか。

財政部長：消耗品費も対象額に含まれた状態でシーリングをかけており、部局によって割合は変わってくる。個別にお示ししたい。

監査委員事務局長：消耗品の削減により目標に近づけると考えるが、その点で消耗品費の凍結は想定されているか。

財政部長：想定していないが、消耗品についてはできるだけ庁内で不要とな

った物品がないか、リサイクル品の活用なども含めて検討していただきたい。

提案のとおり決定した。

報告事項

1. 令和6年度指定事務事業の追加指定について

・企画総務部長より説明があった。

(質問等)

市長：湖北小学校体育館の再建には、卒業生やPTAの方々などから多額の寄付をいただいている。目標時期を決めて、なるべく早く再建できるよう努力していく。予定外の支出となり財政的には大変厳しい状況であるが、子どもたちの日常生活にとって欠かせない施設であるので、全庁的に協力をお願いします。

2. 生成AIシステムの導入及びガイドライン等の策定について

・企画総務部長より説明があった。

(質問等)

市長：あいさつ文や議事録作成などへの活用が期待できる。また取手市では議会答弁にも活用した事例があると聞いている。最後に責任を持つのは職員であるということを踏まえたうえで、様々な場面で活用を広げてほしい。業務の効率化につながる一方、AIの情報を鵜呑みにしてしまうことなく、自分で正しい情報を調べることも大切なので、留意いただきたい。

3. 令和6年度前期ファイリングシステム維持管理点検指導の結果について

・企画総務部長より説明があった。

(質問等)

市長：評価の低かった課については、部局長から指導をお願いします。

4. 我孫子市公印規則及び我孫子市役所行政サービスセンター設置規則の一部を改正する規則の制定について

- ・ 市民生活部長より説明があった。

(質問等)

市長：大きな混乱もなく、行政サービスセンターの移転が完了した。湖北台地区の第2期整備に際しては、公共施設の再配置を行う可能性も含め、検討を進めていく。

5. 令和7年度下水道事業会計予算編成方針について

- ・ 建設部長より説明があった。

(質問等) なし

4. 令和7年度水道事業会計予算編成方針について

- ・ 水道局長より説明があった。

(質問等)

市長：能登半島の地震で老朽化した水道管が切れてしまい、水の供給が遅れたということを受け、市民からも心配の声が上がっている。災害に強い水道管への更新を実施できるよう、値上げも含めて検討を進めてほしい。

【その他事項】

1. 管理職多面評価の実施について

- ・ 企画総務部長より、管理職多面評価の実施についての依頼と、制度の一部改正内容について報告があった。

(質問等) なし

2. 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査執行に伴う、選挙事務従事の協力について

- ・ 選挙管理委員会事務局長より、10月27日に執行される予定の衆議院議

員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に伴う協力依頼があった。

(質問等)

水道局長：当日は手賀沼エコマラソン開催につき、給水所に水道局の職員を配置する予定であるが、そちらは投票事務に従事しない職員で対応が可能である。

選挙管理委員会事務局長：水道局長から温かいお言葉をいただき感謝している、他の部局においても、業務に支障がないよう配慮させていただくので、協力をお願いしたい。

市長：今回の選挙から我孫子市の選挙区が変更になっていることをしっかりと周知してほしい。

—以上—